

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	障害者を支える福祉・保健・医療サービスの充実／日中活動の場の					
(2)	総合計画の体系	第 3 章	健康で安心して暮らせるまちづくり				
		第 3 節	障害者の暮らしを支えるまちづくり				
		第 32 細節	障害者を支える福祉・保健・医療サービスの充実／日中活動の場の				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		2,691,439	2,785,241	2,904,149	
		従事職員数		4.89 人	4.90 人	4.92 人	
		所要人件費(B)		38,862	40,927	40,198	
		総事業費(A+B)		2,730,301	2,826,168	2,944,347	
		財源内訳	収入	国庫支出金	1,079,111	1,104,245	1,161,588
				府支出金	535,120	552,122	580,794
				その他	194,210	205,550	203,759
		市負担	地方債	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	921,860			964,251	998,206		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	生活介護、自立訓練、就労継続支援B型に通所する重度障がい者の延べ通所日数	目標値 (単位:日)	106,488.00	110,376.00	116,557.00
		実績値 (単位:日)	105,423.00	114,971.00	
目標値の積算方法	実績に基づく予算数値	達成度(%)	99.0	104.2	
指標内容	生活介護施設 年間延利用者数 (総合福祉会館分)	目標値 (単位:人)	1,936.00	2,187.00	2,187.00
		実績値 (単位:人)	1,532.00	1,865.00	
目標値の積算方法	245日(開所日数)×8人(1日最大利用者数)	達成度(%)	79.1	85.3	

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

入所施設から地域生活へ円滑な移行が図れるよう、障がい者が日中活動を営む上での多様なニーズに対応した支援体制の整備に努めるとともに、利用者本位のきめ細やかな対応によりサービス基盤の整備を促進し、制度の充実を図る必要があります。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	日中活動系サービス事業	障がい福祉室	00507	なし	大	20	16	20	20	14	90	継続
2	生活介護施設運営事業	障がい福祉室	00463	全部	大	20	20	16	18	16	90	継続
3	生活介護施設運営事業	総合福祉会館	00355	全部	大	20	16	20	18	16	90	継続
4	日中活動重度障害者支援事業	障がい福祉室	00498	全部	大	18	18	16	18	12	82	継続
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		障害者総合支援法に基づく自立支援給付費支給事業を上位とし、次に生活介護施設運営事業や市単独事業の順としました。										